

監査報告書

令和7年5月26日

社会福祉法人まなの会
理事長 稲見 直邦 様

監事 竹本 慎 

監事 大澤 正人 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

監事監査補足意見（業務監査・会計監査）

- ・定款は現社会福祉法に対応した定款と確認しました。7年度は「地域包括支援センター」「居宅介護支援センター」も事業追加になるでしょうから行政と協議の上、速やかに定款変更を行ってください。細かなことですが、防火管理者は出来れば事業所管理者が兼務でない方が良いと思うので今後は他に任命することも検討ください。

- ・法人内で「働き方改革3か年推進計画」の初年度として労働時間の短縮等積極的に取り組んでおられることは大いに評価できます。次年度以降も続くでしょうが、人材確保の大きな一助となるでしょうから、引き続き取り組んで頂きたいと思います。

- ・法人全体で離職率が若干高いように感じます。管理者を中心に各事業所で如何にしたら離職率が低下するのか事業所ごとに全体の問題として検討ください。

- ・資産管理については、昨年も言いましたが、三木拠点に続きカトレア神戸拠点、ロイヤル拠点が続けて大きな改修箇所が出てくる可能性もあります。計画性を持って積み立てを行うようにしてください。予定外の修繕等にも対処できるような資産管理を望みます。

- ・会計管理については事業所毎に適切に経理処理されています。物価高騰等補助金も適正に申請されています。公益事業への社会福祉事業からの事業区分間の異動が数年前指摘されましたが、公益事業の「特定施設入居者生活介護」の取得も終わり無事初年度が経過し、引き続き人員の確保と並行して特定への変更が速やかに移行できるよう努力ください。

以上、補足意見として述べさせていただきます。